

研究グループ交換(GSE)報告

GSEフランス便り

地区研究グループ交換委員会

委員長 **野村 正勝**
(箕面中央RC)

3月1日に関西空港を飛び立ち無事同日シャルルドゴール空港に着きました。第2660地区のGSE委員会の皆様にはその節お見送りいただき大変有難うございました。お礼を申し上げます。

とにかくタフな一週間が過ぎ、今リヨンに来ています。イル・ド・フランスというパリ郊外の東地区に当たる第1770地区は大変広い範囲です。ここをあちこち動き回るわけです。写真は3月2日午前中ホテルの一室で今後の予定に聞き入る団員達です。奥の右から二人目が第1770地区のGSE委員長のRhodeさんです。機械技術のコンサルタントをされています。その右横が最初の訪問先のSenlis(ソンリス)というところのロータリークラブの担当者のRobertさんです。ICIという英国の有名な会社に勤めていたケミカルエンジニアだったそうです。今は自分でコンサルタントをしておられます。

私たちは先ずSenlisというロータリークラブを訪ねました。午後8時から例会が開始されます。今日までリヨンを入れて3つのロータリークラブを訪問していますが、いずれも午後8時からの開始です。一通り例会のビジネスが終わってから食事です。Senlisではこの食事後、大阪での壮行会で準備したものを皆さんに見ていただきました。約35分の発表の後、団員の和田さんが準備した習字の体験をしていただきました。皆さん興味をもたれたようで3名の方が体験しました。最後の方はSustainable Developmentを漢字で書きたいと言われ「持続的発展」を先ず和田さんが書き示してから、取り組みましたが結構立派なものが出来上がりました。これが終了したのが11時過ぎでここからホストファミリーへ行きます。

二つ目のロータリークラブはChantilly(シャンティイー)ロータリークラブです。優美なChantilly城で有名なところ。城の前の石畳の上をゆれながらゴルフクラブのクラブハウスに到着です。この日はここで例会に参加して食事の前に日本からのGSEの訪問を受けて団員の紹介がありました。食後、「フランス軍の戦略」という話を午後10時からフランス語で聞きました。ちんぷんかんぷんですがパワーポイントの絵を見ていると何となく緊迫した雰囲気は伝わります。ここでもSenlisと同じで午後11時をかなり過ぎてホストファミリー宅を訪ねました。どうしてこんなに遅いのかと言うとパリに勤めている方がいるので昼の例会が開催しにくいという事情があるようです。私たちは昼間はゴミの再処理場を見学したり、アグロ・バイオR&Dやエアーフランスの本社やブジョー・シトローエンの合弁会社を訪ねSenlisロータリークラブで出たsustainable developmentの話を何度も聞きました。そういえばSenlisで持続的発展と漢字で書いた人がエアーフランスに勤めていた方であったわけです。

その後訪ねたMelun(ムーラン)以降のことはまた最終報告書で書き記す予定です。第2660地区のガバナーを始め、皆々様の熱いご支援に感謝いたします。

